和歌山県　資料提供
令和８年１１月１９日

表層型浮魚礁の流出可能性について

平成３０年１１月に、和歌山県が白浜町富田沖に設置した表層型浮魚礁「和歌山県第３号富田沖浮魚礁」が流出したおそれがあります。

この浮魚礁については、白浜町市江埼灯台から南南西約１９ｋｍの位置に設置しておりましたが、浮魚礁監視システムにおいて、１１月１９日に設置位置から東向きへ移動している情報が続いており、流出したおそれが高まっている状況です。

浮魚礁本体の位置は、衛星通信により把握できており、１時間に１回ごとに、最新情報を和歌山県水産振興課ホームページで公開しています。

ホームページ URL

https://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/071000/d00223356.html

現在、浮魚礁施設の現状確認については、本日からの悪天候がおさまり次第、実施する予定で、流出基の確認後、回収に向けた準備を進めてまいりますので、付近を航行中の船舶は十分ご注意ください。

【浮魚礁の特徴】

●浮　体　部：直径６．０m、高さ６．２m、重さ１７．１トン
　　色：黄色

●現在の位置：白浜町市江埼灯台沖　南西２２km（１１月１９日１６時現在）
　　北緯 33° 28′ 6.960″、東経 135° 12′ 21.648″

●そ　の　他：「和歌山県３号　富田沖浮魚礁」の印字あり
　　AIS（船舶自動識別装置）及びレーダー反射板を搭載しています。
　　夜間灯火は点灯していると考えられます。

（連絡先）
農林水産部水産局水産振興課漁場整備班
担　当：向野、上出
電　話：０７３－４４１－３００５